令和6年度 学校評価表

校訓

- 一 質 実 ・ 剛 健
- 一誠実・堪能
- 一積極・真摯

中·長期的学校目標

- 1 農業や関連産業の持続可能な発展及び地域社会・文化の担い手として貢献できる人材を育成する。
- 2 農業の持つ教育力を最大限に活用し、知・徳・体の調和のとれた人格を形成する。

本年度の重点目標

- 1 人権の尊重と命を守る危機管理を徹底し、みんなが安全に、安心して生活できる学校づくりの推進
- ・人権の尊重は、自分の命も、他人の命も尊重し大切にすること。生徒と教員がともに人権意識を高め、いじめや体罰がなく、自分の人権が尊重されていることを実感し、安心して生活できる学校づくりを進める。
- ・災害や日常起こりうる事故など、危機管理意識を高め、自らの命を守る力を育成する。
- ・個人情報は、一人一人の人権に関わるものであることを自覚し、取扱いは厳重に行うなどのモラルを育成する。
- 2 様々な学びの提供と基礎学力の定着
- ・ICTの活用やスマート農業など、新たな学び方や教材の活用を進め、生徒の"わかった"の感動を引き出すとともに、将来につながる基礎学力の定着を目指す。
- ・学習評価の明確化や、指導と評価の一体化などにより、生徒の学びの意識を高める。
- 3 進路実現とキャリア形成につながる指導の推進
- ・自らの目標や将来像を持ち、それらを実現する手段として進路を考え、キャリアを形成していく態度を育てる。
- ・体験から学ぶ機会や地域や外部の有識者からの話を通して、将来像の形成につながる機会を充実させる。
- 4 基本的な生活習慣を維持し、心身ともに健康な生活を支援
- ・生徒が大人(教員・保護者)に相談しやすい相談体制の充実を図る。
- ・生徒の心情や生徒を取り巻く様々な課題に目を配り、課題予防的生徒指導の充実を進める。
- 5 地域連携活動を通じて郷土愛を育て、地域から信頼される魅力ある学校づくり
 - ・地域との関わりの中から、課題を見つけ、解決を探り活動することで、探究的な学びを推進し、地域理解を深めるとともに、学びの成果から生徒の自己有用感を高める。